

平成30年度横浜市立岩崎中学校 決算報告書

平成31年3月31日

総額裁量制予算

事業名	費目	配当額	流用額	執行額	主な執行内容
学校運営振興費	報償費	280,000	-196,589	83,411	校外活動引率ボランティア謝金、職業講話・放射線教育講演講師謝金ほか
	消耗品費	9,449,000	-661,262	8,787,738	教材 用紙 文具 印刷機消耗品 掃除用具等 学校運営にかかる物品の購入
	食糧費	50,000	-18,810	31,190	体育祭来賓弁当購入
	印刷製本費	146,000	-99,128	46,872	封筒印刷・連絡票表紙印刷
	修繕料	172,000	134,179	306,179	教材修理 備品修理等
	通信運搬費	168,040	70,513	237,553	切手 市総体開・閉会式、スピーチコンテスト等行事参加生徒交通費
	手数料	60,000	127,560	187,560	図書装備 ピアノ調律 部品交換を伴わない設備の修理
	委託料	796,880	8,800	805,680	廃棄物処理、機密文書細断ほか各種作業委託業務、大型備品更新に関わる設定委託等
	使用料及び賃借料	1,400,600	54,968	1,455,568	PCソフト購入 負傷生徒搬送タクシー代 モップリース料 自然教室バス借り上げ料
	学用器具費	2,825,000	-97,404	2,727,596	教材 事務機器 部活用備品 行用備品等 (納入価格¥30,000以上の物品)
	図書費	1,352,000	-344,484	1,007,516	生徒図書館用図書
	負担金補助及び交付金	24,000	-20,600	3,400	各種団体への登録料等
	校舎等小破修繕	800,300	1,071,548	1,871,848	校内各所(ガラス・水道設備・電気設備)修繕
	校舎等修繕(手数料)	30,000	-30,000	0	本校では執行無し
校地等小破修繕	64,500	300	64,800	スプリンクラー修繕	
合計		17,618,320	0	17,616,911	

その他予算

事業名	費目	配当額	流用額	執行額	主な執行内容
学校管理費	報償費	200,000	0	169,000	学校巡回員への報酬
	燃料費	44,000	0	43,934	体育館暖房用白灯油購入
固定式踏切板購入費	消耗品費	18,000	0	17,820	踏切板購入
中学校教育用コンピュータ整備事業	備品購入費	400,000	0	398,520	タブレット端末購入
学校施設営繕費	工事請負費	3,915,972		3,915,972	防砂ネット改修・格技場トイレブース交換工事・雨漏り対策工事
合計		4,577,972	0	4,545,246	

光熱水費

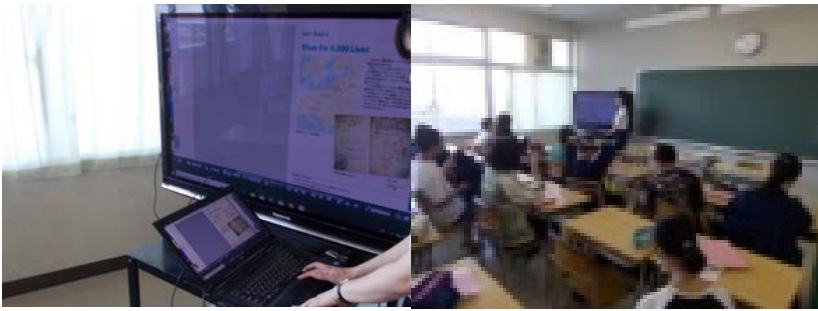
事業名	費目	配当額	流用額	執行額	主な執行内容
光熱水費	電気	5,575,000	0	6,226,678	
	ガス	1,112,000	0	1,240,443	
	水道	2,492,000	0	2,258,321	
	水道(プール)	1,534,000	0	1,934,145	
合計		10,713,000	0	11,659,587	

・次ページにて、どのように予算を使ったのかをいくつかの事例をもとにご紹介いたします。

平成30年度横浜市立岩崎中学校 決算報告書

1.教材教具を充実させました

各教科の授業等で使う教材教具について、予算委員会という会議で購入計画を話し合い、充実させました。



←デジタル教科書を活用した英語科の授業。
このように、各教科ごとに教材教具の購入を検討し、予算委員会にて購入計画を策定しました。

2.教職員の働き方改革への対応

昨今、「働き方改革」という言葉がよく聞かれます。

その手段となるよう、時短を図ったり、情報共有手段をより厚くするための環境整備を行いました。



↑事務室のディスプレイを文具店風にし、物を探しやすいしてみました。



↑職員室中央には立ち会議ができるテーブルを設置。
また、各学年が「今日・明日」の予定が確認できるよう、学年の島近くに大型モニターを設置しました。



3.校舎の保全を行いました

校舎建て替え後16年が経過。

比較的新しい校舎で恵まれている環境の本校も、徐々に老朽化の波が来ています。

また、プール格技場棟は築後30年が経過し、かなり老朽化が進んでいます。

そんな中、格技場のトイレに着目し、劣化の激しかったブース（個別スペース）の改良に着手しました。



下部の腐食はなくなり、少しブースが広くなりました

